

NO. 61-4

鋼橋技術研究会

示方書研究部会

特殊橋（新交通等）基準研究分科会

昭和61年度活動報告書

昭和62年4月

まえがき

“鋼橋技術研究会”は、我が国に於ける鋼橋技術の発展への寄与と会員相互の交流を計る事を目的として、昭和59年度に発足し、下記の6研究部会より構成され、昭和60年度より実質的活動を開始し、今年で2年目の活動に入っている。。

- | | |
|----------------|-----------|
| 1. 示方書研究部会 | －西野文雄 部会長 |
| 2. 海外橋梁技術研究部会 | －川口昌宏 部会長 |
| 3. 鋼橋の維持管理研究部会 | －寺田博昌 部会長 |
| 4. 防音構造研究部会 | －鳥居邦夫 部会長 |
| 5. 防錆設計技術研究部会 | －津山繁昭 部会長 |
| 6. 複合構造研究部会 | －若下藤紀 部会長 |

“特殊橋（新交通等）基準研究分科会”は、示方書研究部会を構成する4分科会の1つとして、分科会員15名で60年度に引き続き、61年度の活動を行なってきた。

今年の活動は後述するように、本年度の活動目標設定に関する討議から始め、新交通モノレールに関する現状調査及び分析による問題点の把握を実施した。

更に、“新交通システム土木構造物設計指針（案）”についてのStudyを行ない、疑問点／問題点の抽出を行い、それらに対する変更提案を行うこととし、約1年に亘る調査・研究を実施した。